

◆ 討 論 ◆

議案第44号 令和5年度飛騨市国民健康保険特別会計予算（賛成者多数で可決）

反対討論 籠山恵美子 議員

高すぎる国民健康保険料をさらに毎年6,000円引き上げというのは、市民の生活実態を見据えない一方的なやり方である。国民健康保険制度は、加入者の多くが高齢の年金者、非正規の労働者など社会的立場の弱い方々である。このインフレ不況の中で、年金が百数十円下がっては心配をし、光熱費が上がって悲鳴を上げている市民が大勢いる。

市民のことを第一に考えるのであれば、一般会計から繰入補填をして、国民健康保険料を引き下げることである。国民健康保険制度を安定させる手だては、これしかないと思う。そうしたことから反対する。

賛成討論 井端 浩二 議員

当市の国民健康保険は、人口減少に伴い加入者も減少し、加入者の年齢も高齢化している。その中でも保険料は県下42市町村の中37番目、下から6番目で低い保険料となっている。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により物価高と生活費の圧迫がみられることから、保険料の値上げを据え置きされた。

令和5年度より、保険料が年間約6,000円上がるようだが、激変緩和措置で財政調整基金を投入することで保険料を抑えてきたためである。

当市の受診率は全国でも高い位置にあり、市民の健康の関心が高いことから、そうした意味でも健全な運営がされるものと考え賛成する。

小笠原	水上	谷口	上ヶ吹	井端	澤(議長)	住田	徳島	前川	野村	籠山	高原	葛谷
○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○

賛成：○ 反対：×

今号より議会だよりが一部カラー化されました

平成23年6月発行の29号から全ページをモノクロ印刷としてきましたが、今号より議会だよりの表紙まわりをカラー化することで視認性を高めること、また、掲載情報等については市民広報モニターによる定期的なモニタリングを実施し、意見や改善提案を反映しながら、市民にとってわかりやすい議会だよりへ見直しができる仕組みを導入します。

市民との意見交換会について

今年度の市民と議員の意見交換会は、7月上旬から下旬にかけて市内18会場(河合、宮川、古川各4会場、神岡6会場)を予定しております。また初めての試みとして、飛騨市役所西庁舎3階会議室においてオンラインでも参加できる会場を準備し意見交換会を開催します。

詳しくは、6月1日及び15日回覧予定のチラシまたは飛騨市議会ホームページでご確認ください。皆様のご参加をお待ちしております。

6月定例会 日程予定

6月13日(火)	本会議(開会日)	6月26日(月)	常任委員会(付託案件審査)
21日(水)	一般質問(1日目)	27日(火)	予算特別委員会
22日(木)	一般質問(2日目)	29日(木)	本会議(閉会日)
23日(金)	一般質問(3日目)		

※日程は議会運営委員会で協議し変更となる場合があります